

教材教具および題材	学部	授業名・集団名 (主たる教科領域)	執筆者
グラデーションのうちわ	高	美術 Ⅱグループ (美術)	下浦はるき

<ねらい>

- ・色の濃淡を作ることができる。
- ・筆を使い自分の好きな色に着色できる。
- ・形通りに切り、貼り付けることができる。

<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

- ①障子紙に5等分した大きな四角をかく。
- ②端の四角から順に徐々に水を足して色を塗る。
- ③乾かしたら、うちわの外枠をなぞりはさみで丁寧にする。
- ④障子紙用ののりで、挟むように紙を貼る。
- ⑤「夏の絵」という題で好きな絵を描き貼り付ける。



<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

障子紙をはじめ5等分することで、色の濃淡を付けることができた。

自分で色や、絵を選ぶことで意欲的に活動することができた。

グラデーションの練習する時間をもっと多く取った方が、生徒の理解が深まると思った。

ポスターカラーの絵の具を使うと色がきれいだが、障子紙にのりを貼るときに色が出てきてしまうので、アクリル絵の具の方がよい。

<その他(材料、費用、購入先等)>

障子紙(ホームセンター)

絵の具

マスキングテープ(100円ショップ)

障子紙よの糊

